

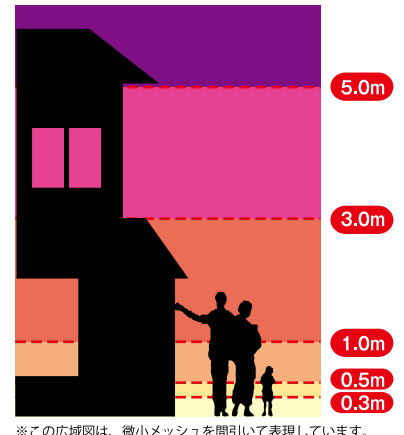
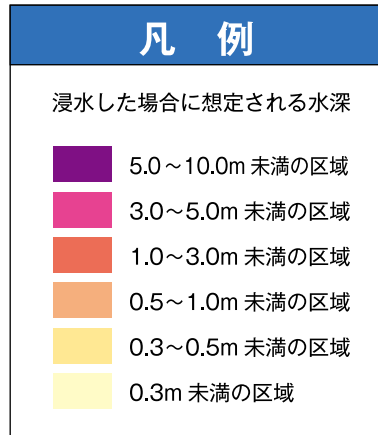
地震による浸水想定

・大治町において最も憂慮されるのは、地震動によって地盤が液状化するなどして、河川堤防が最大 75% 沈下することです。津波本体の影響は地震発生から約1時間半後（85分から95分後）に最寄りの海岸線に到達（津波波高は2.7m）したのちに水位上昇などの影響が考えられます。

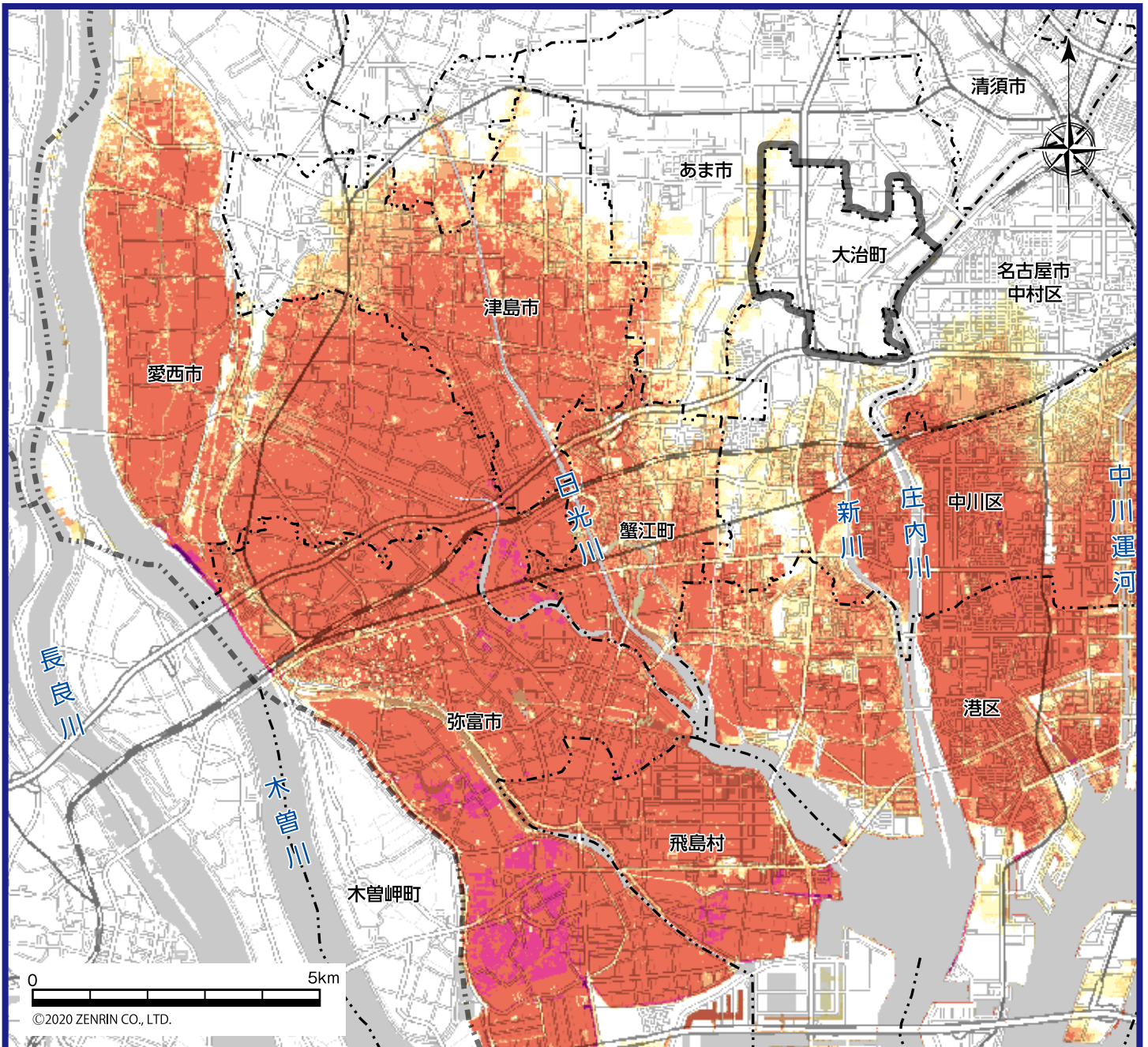
・愛知県による最大被害想定では、地震直後から福田川堤防の沈下により浸水が発生するため、河川沿川の生活空間への到達時間が非常に短いものと予測され、直ちに避難が必要となります。

・浸水深 30cm に到達する時間の想定結果によれば、地震後、堤防から越水し福田川沿いの限られた領域に急激浸水する最初の一波があり、その後ゆっくり浸水が広がっていきます。

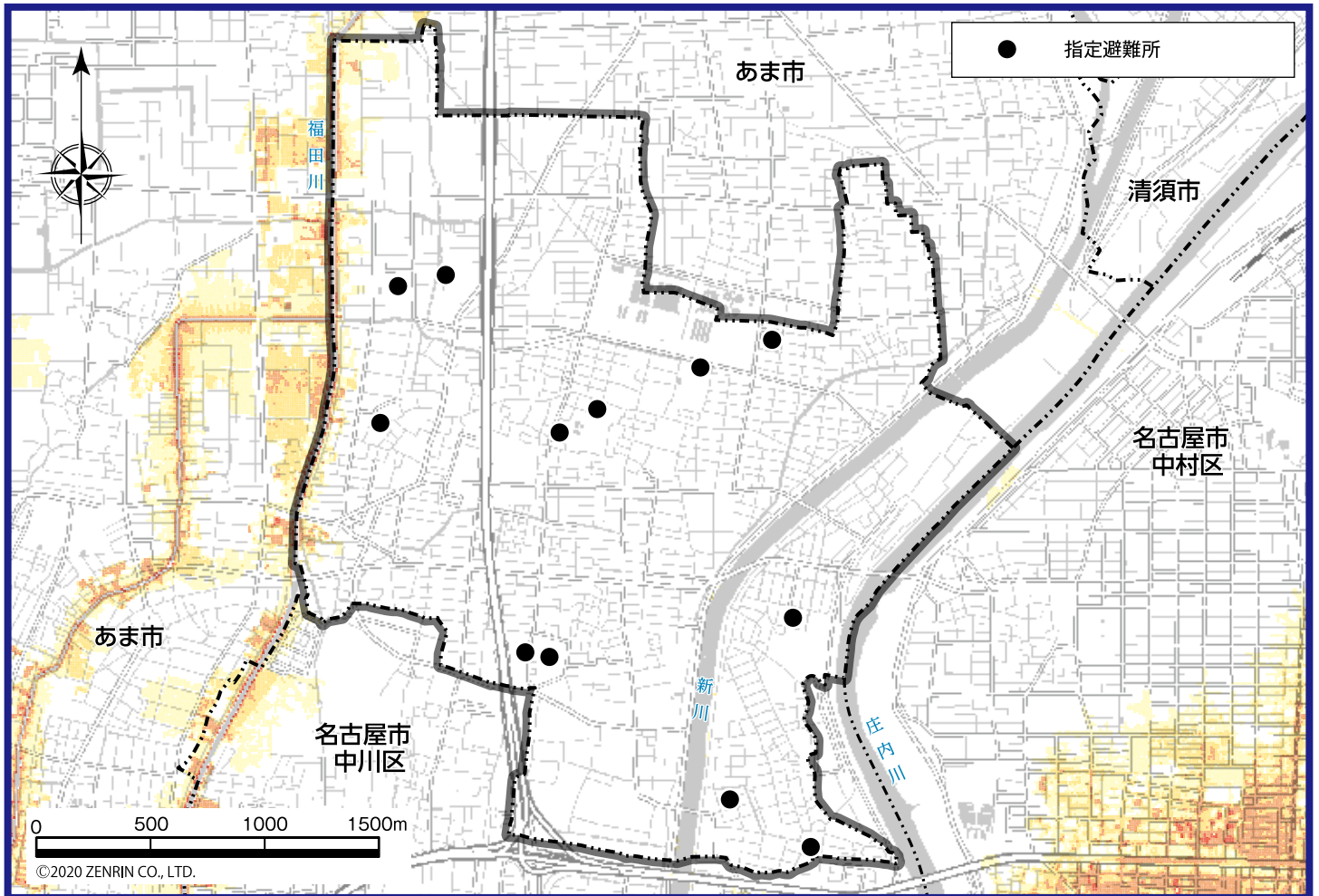
作成主体：愛知県（052-954-6191）



（広域図）



(拡大図)



30分 30cm 浸水想定

